

2022年8月

公益社団法人 日本認知症グループホーム協会
会長 河崎茂子 様

公益社団法人 認知症の人と家族の会
代表理事 鈴木森夫

世界アルツハイマー月間の取り組みについて

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当会の活動に対し、日頃より格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、2022年度世界アルツハイマー月間のポスターとリーフレットが完成しましたので、お送りいたします。

国際アルツハイマー病協会（ADI）は、世界規模での認知症に関する理解を深め、認知症の人と家族に援助と希望をもたらす活動をしており、1994年に世界保健機関（WHO）の後援を得て9月21日を世界アルツハイマーデーと決めました。2012年からは9月を世界アルツハイマー月間と定めて、ADI加盟の123の国と地域で啓発活動を行っております。

今年度の世界アルツハイマーデー事業は、新型コロナウイルスの感染予防に努め、本部主催の講演会を参集およびハイブリッドで開催いたします。

また、支部主催の記念講演会や街頭でのリーフレット配布は、新型コロナウイルス感染症の影響により縮小します。実施においては、感染症予防を行いながら実施いたします。

認知症シンボルカラーのオレンジ色にライトアップをする取り組みとして、京都タワー、石ノ森萬画館、一乗谷朝倉氏遺跡、万博公園太陽の塔、朱雀門（奈良県）、熊本城など、全国100箇所以上でライトアップを行います。昨年に引き続き、9月21日には、全国のライトアップ会場を中継（Zoom）で結び、YouTubeでライブ配信する「Live! ライトアップ2022」を行います。

全国での世界アルツハイマーデーの取り組みは別添のとおりとなっており、毎年、厚生労働省の後援と厚生労働大臣から世界アルツハイマーデーに寄せてメッセージをいただいております。

世界アルツハイマーデーの趣旨をご理解いただき、同封いたしましたポスターの掲示、機関誌での紹介等のご協力をいただければ幸いです。

末筆ながら益々のご発展を心から祈念いたします。

敬具

【お問合せ先】

公益社団法人 認知症の人と家族の会（担当：棟）
〒602-8222 京都市上京区清明町 811-3 岡部ビル 2階
TEL 050-5358-6580 FAX 075(205)5104
HP www.alzheimer.or.jp ←全国での取り組みを見ることができます